

王になった男 (2012)

MASQUERADE

メディア 映画

ジャンル 歴史劇 サスペンス ドラマ

製作国 韓国

色彩 Color

時間 131分

初公開日 2013/02/16

公開情報 CJ Entertainment Japan

映倫 G

【キャッチコピー】

王になりたい。操り人形でない、本当の王に。

【解説】

「甘い人生」「悪魔を見た」のイ・ビョンホンが朝鮮王朝15代王とその影武者の一人二役を演じて本国国内で記録的な大ヒットとなった宮廷歴史大作。暴君と評され王の影武者となった男が、次第に自らの意志を主張して民のための政治を行うべく真のリーダーへと目覚めていく姿をユーモアを織り交ぜつつスリリングに描き出す。監督は「拝啓、愛しています」のチュ・チャンミン。

朝鮮王朝の15代目の王・光海君は、かつては民を思う聖君と謳われたが、いつしか政敵の暗殺に怯えるあまり理想の政治からかけ離れ、暴君と恐れられる存在になっていた。そんな王のモノマネで腐敗した政治を風刺していた道化のハソンは、王の側近ホ・ギョンの目に止まり、影武者として雇われることに。折しも、光海が病に臥せり、それを隠すためにハソンはすぐさま光海に成り代わって、敵だらけの宮廷で王として振る舞うハメに。影武者の存在はハソンの世話係を務めるチョ内官以外には極秘とされ、王妃にさえも知られてはならなかった。そんな中、ホ・ギョンの言われるままに政務をこなしていたハソンの心に、次第にある思いが芽生えていく。

【クレジット】

監督 チュ・チャンミン

脚本 ファン・ジョユン

撮影 イ・テユン

音楽 キム・ジュンソン

モグ

Mowg

出演 イ・ビョンホン Lee Byung-hun 光海君／ハソン

リュ・スンリョン

ホ・ギョン

ハン・ヒョジュ

王妃

キム・イングオン

ト部将

シム・ウンギョン

サウォル

チャン・グァン

チョ内官

キム・ミョンゴン

パク・チュンソ